

2014年度 〈前期〉

兵庫大学 エクステンション・カレッジ


- 人文・教養
- 播磨学・地域学
- 現代社会
- 生活・ウェルネス



兵庫大学

The image shows a large, modern, light-colored building with a prominent entrance featuring a grid of glass panels. The name '兵庫大学' is written in black characters above the entrance. The building is set against a bright blue sky with scattered white clouds. In the foreground, there is a large, rectangular swimming pool with clear blue water. To the left, a white structure with a large opening is visible, possibly a covered walkway or entrance area. The overall scene is bright and sunny, suggesting a pleasant campus environment.

成長を、実感できる大学

 兵庫大学
HYOGO University 兵庫大学短期大学部

The logo consists of a stylized circular emblem containing a lowercase 'p' or similar character, followed by the university's name in Japanese and English. Below the main name, it specifies '短期大学部' (Short-term University Division).

「兵庫大学 エクステンション・カレッジ」 2014年4月オープン



兵庫大学 エクステンション・カレッジは、大学開放の理念のもと、兵庫大学での教育機会を公開し、知識基盤社会において高まる生涯学習のニーズに応える機関です。そして、「シティズンシップ教育」を学習の基盤としています。シティズンシップとは市民権とも訳され、社会の一員としての権利を持つと同時に、社会に関わり支える義務を伴うものです。シティズンシップ教育では、知識や技術を学び自分自身の価値を高めるだけではなく、社会に参加・貢献することを目指します。兵庫大学 エクステンション・カレッジでは、市民社会の形成に向けて、教養から実践まで幅広く充実した講座を展開いたします。



■ご利用可能施設

受講生は、次の施設が利用できます。



食堂



図書館

エクステンション・カレッジ開設記念講演

講演
1 4/26 (土)
14:00~15:30

参加無料
定員 100人



地域に学ぶ意義 (講座番号: 開-1)

地域にはさまざまな課題があります。外から見れば、課題の重さに押しつぶされるのではないかと思います。人はそれほど柔なことはありません。知恵を絞って課題を解決する方法を見つけ出しています。

各地で続けられている事例を紹介しながら、こうした知恵の源泉をとともに考えます。

山口 一史 先生 (特定非営利活動法人ひょうご・まち・くらし研究所 常務理事・事務局長/生活協同組合コープこうべ 理事長)

1964年神戸大学文学部卒業。同年、神戸新聞社入社、経済部長、論説委員、情報科学研究所長、(財)神戸新聞文化財団常務理事、ラジオ関西社長就任を経て、2003年ひょうご・まち・くらし研究所常務理事。2013年生活協同組合コープこうべ理事長就任。

講演
2 5/17 (土)
14:00~15:30

参加無料
定員 100人



生涯学習の今日的意義 (講座番号: 開-2)

社会の変化の激しい時代にあって、どのようにアクティブな民主主義社会を築くかが大きな課題になっている。これまでも、ユネスコの国際成人教育会議が示してきたように、すべての人が社会を主体的に担うためには、複雑さを増す社会についての学習が不可欠となる。健康の保持一つをとっても、学ぶことが必要であるが、さらに今日では、高齢においても学習の可能性が高く、そのことが生涯をいきいき生きることにつながることを示されている。欧米に比べて日本では、リカレント教育の重要性が意識されにくいところがあったが、雇用形態の変化もあって、あらためてその仕組みを整えることも大きな課題となっている。

上杉 孝實 先生 (京都大学 名誉教授/公益財団法人世界人権問題研究センター 客員研究員)

1961年、京都大学大学院教育学研究科修士課程修了後、京都府立図書館、大阪市教育委員会で社会教育に従事。1967年、大阪府科学教育センターで教育研究に従事。1969年、姫路短期大学講師に就任、翌年助教授に昇任、1973年、奈良女子大学助教授に就任、1978年、京都大学助教授に就任、1987年、教授に昇任、1996年から2年間教育学部長を併任、1999年、京都大学名誉教授、龍谷大学教授に就任。2004年、龍谷大学退職、2006年畿央大学教授・教育学部長に就任。2010年、畿央大学退職。著書に『生涯学習・社会教育の歴史的展開』『地域社会教育の展開』『現代文化と教育』など。

申込方法

開設記念講演会の受講を希望される方は、本学ホームページ(<http://www.hyogo-dai.ac.jp/>) または末尾の受講申込書をご利用のうえFAXでお申込ください。
なお、当日受付はいたしませんので、ご注意ください。

開講講座紹介

人文・教養

歴史、哲学、文学、詩歌、宗教等、人間の生き方にまつわる文化や営みを学ぶ分野です。

講座番号	講座名	開講日	講師
1	岡本かの子の文学と仏教観 —「快走」を読む—	4/14 ・ 4/21 ・ 4/28 5/12 ・ 5/19 ・ 5/26	計6回 野田 直恵
2	王朝和歌の光と影 —『百人一首』をめぐる人と歌—	6/5 ・ 6/12 ・ 6/19 6/26 ・ 7/3 ・ 7/10	計6回 安井 重雄
3	聖徳太子とゆかりのお寺	7/2 ・ 7/9 ・ 7/16 7/23 ・ 7/30 ・ 8/6	計6回 吉田 実盛、大谷 康文

播磨学・地域学

播磨の国の自然・産業、歴史・文化、藝術、輩出した人物などを学ぶ分野です。

講座番号	講座名	開講日	講師
4	万葉集 —ふるさとの歌—	4/16 ・ 4/23 ・ 4/30 5/7 ・ 5/14 ・ 5/28	計6回 黒川 行信
5	能楽師が語る謡曲「高砂」	4/18 ・ 4/25 ・ 5/2 5/9 ・ 5/16 ・ 5/23 5/30 ・ 6/6 ・ 6/13 6/20 ・ 6/27 ・ 7/4	計12回 田中 章文
6	古事記を読み解く	6/20 ・ 7/4 ・ 7/18 8/1 ・ 8/22 ・ 9/5	計6回 廣瀬 明正

現代社会

政治、経済・消費、国際関係、社会福祉、環境など私たちが生きている現代社会のさまざまな問題を、学問的な観点から学ぶ分野です。

講座番号	講座名	開講日	講師
7	税金の仕組みと上手な付き合い方 —ゆりかごから終活まで—	4/21 ・ 4/28 ・ 5/12 5/19 ・ 5/26 ・ 6/2	計6回 三宅 伸二
8	シティズンシップ論 I	6/12 ・ 6/19 ・ 6/26 7/3 ・ 7/10 ・ 7/17	計6回 佐藤 隆三
9	社会福祉の国際比較	6/16 ・ 6/23 ・ 6/30 7/7 ・ 7/12 ・ 7/14	計6回 河野 真、牧田 満知子、加藤 洋子、 リアーネ・シーラー・バイリッヒ
10	ワークショップの運営とファシリテーター養成のための講座	6/17 ・ 6/24 ・ 7/1 7/8 ・ 7/15 ・ 7/22	計6回 田端 和彦、小林 洋司、柏木 登起

生活・ウェルネス

私たちの日々の生活の基礎になる健全な家庭、健康、食生活、運動、ボランティア、ネットワーク、習い事などを扱う分野です。

講座番号	講座名	開講日	講師
11	美術と生活 —油絵 I—	5/1 ・ 5/8 ・ 5/15 5/22 ・ 5/29 ・ 6/5 6/12 ・ 6/19 ・ 6/26 7/3	計10回 岩見 健二
12	“野菜たっぷり”クイック料理で健康づくり	5/15 ・ 5/29 ・ 6/12 6/26 ・ 7/10 ・ 7/24	計6回 富永しのぶ
13	ウェルネス介護予防講座 I	6/7 ・ 6/14 ・ 6/21 7/5 ・ 7/12 ・ 7/19	計6回 多田 章夫、徳田 泰伸、森 博康

1 岡本かの子の文学と仏教観 講義

—「快走」を読む—

- 〈講 師〉野田 直恵 (龍谷大学・相愛大学・兵庫大学兼任講師)
- 〈日 程〉月曜日 全6回 13:00~14:30
- 〈開講日〉4/14 ・ 4/21 ・ 4/28 ・ 5/12 ・ 5/19 ・ 5/26
- 〈定 員〉30人 〈受講料〉7,740円
- 〈演 題〉第1回 近代の女性と文学 — 作家として立つということ —
- 第2回 小説家「岡本かの子」が誕生するまで
- 第3回 「快走」が書かれた時代背景
- 第4回 「快走」を読む1
- 第5回 「快走」を読む2
- 第6回 「快走」に織り込まれたもの

2 王朝和歌の光と影 講義

—『百人一首』をめぐる人と歌—

- 〈講 師〉安井 重雄 (こども福祉学教授)
- 〈日 程〉木曜日 全6回 13:00~14:30
- 〈開講日〉6/5 ・ 6/12 ・ 6/19 ・ 6/26 ・ 7/3 ・ 7/10
- 〈定 員〉30人 〈受講料〉7,740円
- 〈演 題〉第1回 天皇と和歌 — 陽成院・光孝天皇・崇徳院・後鳥羽院 —
- 第2回 六歌仙の時代 — 在原業平・小野小町・僧正遍昭・喜撰法師 —
- 第3回 『古今和歌集』の成立と日本の美の創造 — 紀貫之 —
- 第4回 女流歌人たちの時代 — 清少納言・紫式部・和泉式部 —
- 第5回 歌道家の攻防 — 源俊賴・藤原基俊・藤原清輔・藤原俊成 —
- 第6回 『新古今和歌集』の時代 — 藤原定家・藤原家隆 —

3 聖徳太子とゆかりのお寺 講義・フィールドワーク

- 〈講 師〉吉田 実盛 ((宗)真光院代表役員)
大谷 康文 (斑鳩寺住職)
- 〈日 程〉水曜日 全6回 13:00~14:30
- 〈開講日〉7/2 ・ 7/9 ・ 7/16 ・ 7/23 ・ 7/30
8/6 (※斑鳩寺フィールドワーク)
- 〈定 員〉30人 〈受講料〉10,000円
- 〈演 題〉第1回 聖徳太子の生涯
- 第2回 聖徳太子の思想と現代的意義
- 第3回 鶴林寺の歴史と文化財(座学)
- 第4回 鶴林寺(実地見学)
- 第5回 聖徳太子と斑鳩寺
- 第6回 斑鳩寺と文化財

4 万葉集 講義

—ふるさとの歌—

- 〈講 師〉黒川 行信 (元神戸高等学校校長)
- 〈日 程〉水曜日 全6回 14:40~16:10
- 〈開講日〉4/16 ・ 4/23 ・ 4/30
5/7 ・ 5/14 ・ 5/28
- 〈定 員〉30人 〈受講料〉7,740円
- 〈演 題〉第1回 万葉集 始めと終わり
- 第2回 ふるさとの歌 — いなみ1 —
- 第3回 ふるさとの歌 — いなみ2 —
- 第4回 ふるさとの歌 — 播磨1 —
- 第5回 ふるさとの歌 — 播磨2 —
- 第6回 ふるさとの歌 — 淡路 —

5 能楽師が語る謡曲「高砂」 講義

- 〈講 師〉田中 章文 (公益財団法人能楽協会神戸支部観世流シテ方準職分)
- 〈日 程〉金曜日 全12回 18:00~19:30
- 〈開講日〉4/18 ・ 4/25
5/2 ・ 5/9 ・ 5/16 ・ 5/23 ・ 5/30
6/6 ・ 6/13 ・ 6/20 ・ 6/27 ・ 7/4
- 〈定 員〉30人 〈受講料〉15,480円
- 〈演 題〉第1回 謡曲「高砂」 謡いませんか
- 第2回 能「高砂」舞の舞台についての体験
- 第3回 能装束の着付けの変化①
- 第4回 能装束の着付けの変化②
- 第5回 能「高砂」演者の持物(中啓について)
- 第6回 能「高砂」演者の持物(冠物および種類について)
- 第7回 能「高砂」のお囃子の説明
- 第8回 能「高砂」神舞とその他の舞
- 第9回 「高砂」周辺(県内)における能
- 第10回 能舞台 その①
- 第11回 能舞台 その②
- 第12回 能舞台 その③

6 古事記を読み解く 講義

- 〈講 師〉廣瀬 明正 (荒井神社宮司)
- 〈日 程〉金曜日 全6回 14:40~16:10
- 〈開講日〉6/20 ・ 7/4 ・ 7/18 ・ 8/1 ・ 8/22 ・ 9/5
- 〈定 員〉30人 〈受講料〉7,740円
- 〈演 題〉第1回 古事記とは
- 第2回 天照大神と大国主神
- 第3回 出雲の国譲り
- 第4回 アメノヒボコの渡来
- 第5回 景行天皇と印南別媛
- 第6回 オケ・フケニ皇子と播磨国

詳しい講座内容は、
 本学ホームページ(<http://www.hyogo-dai.ac.jp/>) で
 ご確認ください

7 税金の仕組みと上手な付き合い方 講義

— ゆりかごから終活まで —

- 〈講師〉 三宅 伸二 (経済情報学科教授)
 〈日程〉 月曜日 全6回 13:00~14:30
 〈開講日〉 4/21・4/28・5/12・5/19・5/26・6/2
 〈定員〉 30人 〈受講料〉 7,740円
 〈演題〉 第1回 税とはなにか
 第2回 おおまかな税の仕組み
 第3回 所得税のあらまし
 第4回 消費税のあらまし
 第5回 資産税のあらまし
 第6回 脱税と節税

8 シティズンシップ論 I 講義

- 〈講師〉 佐藤 隆三 (元東北文化学園大学教授)
 〈日程〉 木曜日 全6回 18:00~19:30
 〈開講日〉 6/12・6/19・6/26・7/3・7/10・7/17
 〈定員〉 30人 〈受講料〉 7,740円
 〈演題〉 第1回 シティズンシップの考え方
 第2回 個人・市民・市民社会
 第3回 日本社会とシティズンシップ
 第4回 シティズンシップと生涯学習
 第5回 シティズンシップと社会保障
 第6回 シティズンシップのゆくえ(まとめ)

9 社会福祉の国際比較 講義・演習

- 〈講師〉 河野 真 (こども福祉学科教授)
 牧田 満知子 (社会福祉学科教授)
 加藤 洋子 (社会福祉学科准教授)
 リアーネ・シーラー・バイリツヒ (NRWカトリック大学 副学長)
 〈日程〉 月・土曜日 全6回 14:40~16:10
 〈開講日〉 6/16・6/23・6/30・7/7・7/12・7/14
 〈定員〉 30人 〈受講料〉 7,740円
 〈演題〉 第1回 社会福祉の国際比較
 第2回 世界の福祉国家と分類基準
 第3回 調整中(決まり次第、ホームページにて公開します。)
 第4回 医療があっても最期までおうちで暮らせる在宅福祉制度への期待
 —ドイツの高齢者医療福祉制度から考える—
 第5回 ドイツ社会と社会福祉
 第6回 北欧の地域包括支援の現状—フィンランドの事例から
 考える暮らしやすい地域ケアのあり方—

10 ワークショップの運営と ファシリテーター養成のための講座 講義・演習

- 〈講師〉 田端 和彦 (社会福祉学科教授)
 小林 洋司 (保育科講師)
 柏木 登起 (NPO法人シミズシース理事兼事務局長)
 〈日程〉 火曜日 全6回 18:00~19:30
 〈開講日〉 6/17・6/24・7/1・7/8・7/15・7/22
 〈定員〉 30人 〈受講料〉 7,740円
 〈演題〉 第1回 ワークショップとはどのようなものか
 第2回 ワークショップの具体的な進め方とファシリテーターの役割
 第3回 全員参加でのワークショップの実際①
 第4回 全員参加でのワークショップの実際②
 第5回 全員参加でのワークショップの実際③
 第6回 ファシリテーションの定着

11 美術と生活 — 油絵 I — 演習

- 〈講師〉 岩見 健二 (保育科教授)
 〈日程〉 木曜日 全10回 13:00~15:00
 〈開講日〉 5/1・5/8・5/15・5/22・5/29
 6/5・6/12・6/19・6/26・7/3
 〈定員〉 15人 〈受講料〉 21,600円

12 “野菜たっぷり”クイック料理で 健康づくり 実習

- 〈講師〉 富永 しのぶ (栄養マネジメント学科准教授)
 〈日程〉 木曜日 全6回 10:40~12:10
 〈開講日〉 5/15・5/29・6/12・6/26・7/10・7/24
 〈定員〉 30人 〈受講料〉 9,720円
 〈演題〉 第1回 一汁三菜の基本献立
 第2回 野菜の切り方、包丁になれよう
 第3回 緑黄色野菜とその他の野菜について知ろう
 第4回 生活習慣病の予防(知的にたべよう)
 第5回 美味しく減塩料理を作ろう
 第6回 夏バテ防止の栄養素について

13 ウェルネス介護予防講座 I 講義・実習

- 〈講師〉 多田 章夫 (健康システム学科教授)
 徳田 泰伸 (健康システム学科准教授)
 森 博康 (栄養マネジメント学科講師助手)
 〈日程〉 土曜日 全6回 13:00~14:30
 〈開講日〉 6/7・6/14・6/21・7/5・7/12・7/19
 〈定員〉 30人 〈受講料〉 9,720円
 〈受講対象〉 (1)40歳以上の方で、医者から運動を禁止されておらず、
 できる限り継続して参加出来る方。
 (2)初回と最後の体力測定に参加出来る方。
 〈演題〉 第1回 体力測定で健康チェック
 第2回 加齢による口腔の健康状態の低下
 第3回 スロートレーニングの実践と歩行と姿勢について
 第4回 口腔機能向上の実践
 第5回 加齢による筋力の低下とその予防
 第6回 介護予防のために筋肉と骨を強くする

詳しい講座内容は、
 本学ホームページ(<http://www.hyogo-dai.ac.jp/>) で
 ご確認ください

募 集 要 項

■ 申込受付期間

開講初日の10日前まで、先着順で受付します。
 申込は定員に達した段階で締め切ります。

■ 申込方法

下記のいずれかの方法で申込を行ってください。

ホームページ

本学ホームページ上の「エクステンション・カレッジ」メニューから
 専用申込フォームに必要事項をご入力の上、お申込ください。

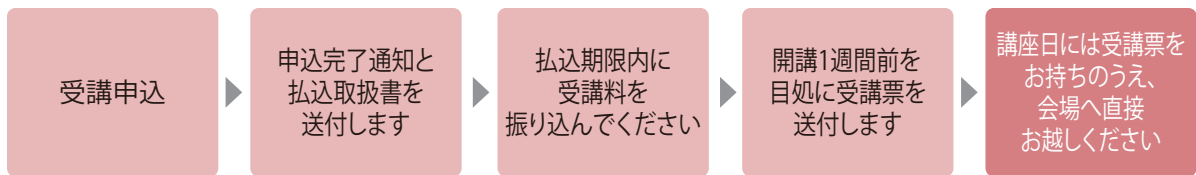
電話

スタッフが申込必要事項をお伺いします。

FAX

添付の申込用紙に必要事項をご記入の上、お申込ください。

■ 申込手順



※開講初日から1週間前までに、受講票が届かない場合は、恐れ入りますが本学までご連絡をお願いします。

Q&A

Q 受講資格はありますか。

A 学びたい意思がある方でしたら、どなたでも受講できます。ただし、講座によっては、対象年齢等が設定されている場合があります。

Q 講座の開講時期はいつですか。

A 講座は前期(4月始まり)と後期(10月始まり)の年2回開講します。

Q 申込後のキャンセルはいつまでできますか。

A 講座開講初日の前日*まで可能です。講座の受講をキャンセルする場合は、必ずお電話にて本学へご連絡の上、所定のお手続きを行ってください。

キャンセルのお申し出日	受講料の返還
受講料払込日～講座開講初日の前日*まで	受講料からキャンセル手数料1,000円を差引後、返還

講座開講初日以降は、受講料を返還しません。

*休業日の場合は、その前日。

Q 講座を中止することはありますか。

A 受講生が一定人数に満たなければ、開講を中止する場合があります。講座の開講が中止になった場合は、開講初日の5日前までに受講生にご連絡の上、受講料全額を返還します。

Q 講座が休講となる場合は、お知らせがありますか。

A 台風などの荒天や交通機関の乱れにより、休講となる場合は、受講生へ個別のご連絡はしません。ホームページのお知らせ、お電話等でご確認ください。講師の急病等によりやむを得ず講座を休講する場合は、本学から受講生へ電話でお知らせします。なお、休講となった場合は、後日補講を行います。

Q 準備物はありますか。

A 講座によっては準備物が必要な場合があります。詳細は本学ホームページでご確認ください。

Q 大学の施設は利用できますか。

A 図書館と食堂がご利用できます。

● 図書館の利用について

1. ご利用期間は、半年毎の更新制です。
2. 利用対象者は、P.3記載の開講講座受講生です。
3. 定期試験期間など学生が多く利用する時期は、利用を制限させていただく場合があります。

● 食堂の利用について

1. 食堂はセルフサービスですので、自動販売機にて食券をご購入の上、ご利用ください。
2. 食堂1階・2階には売店があります。1階は本や文具、2階はパンやおにぎり、お菓子等を販売しています。

その他、ご不明な点等はお問い合わせください。

申込年月日	西暦 年 月 日	大学使用欄 受付番号		
氏 名	(フリガナ)	性 別	生年月日	
	保護者氏名 (※未成年の方は ご記入ください)	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	西暦 年 月 日	
住 所	〒 _____ (アパート・マンション名)			
連絡先	TEL	携帯 電話		
	FAX	E-mail		
職 業	<input type="checkbox"/> 会社員 <input type="checkbox"/> 公務員 <input type="checkbox"/> 自営業 <input type="checkbox"/> 教員 <input type="checkbox"/> 主婦 <input type="checkbox"/> 定年後 <input type="checkbox"/> 無職 <input type="checkbox"/> 学生(本学以外) <input type="checkbox"/> 本学学生 <input type="checkbox"/> 本学卒業生 <input type="checkbox"/> いなみ野学園(学科 在学中・卒業) <input type="checkbox"/> その他()			
受講歴	本学の受講は(<input type="checkbox"/> 初めて <input type="checkbox"/> 受けたことがある)			
緊急連絡先	TELまたは携帯電話	氏名		
本講座を 知ったきっかけ	<input type="checkbox"/> 知人 <input type="checkbox"/> 新聞() <input type="checkbox"/> 折込チラシ <input type="checkbox"/> 町内会回覧 <input type="checkbox"/> 市(町)広報誌 <input type="checkbox"/> 本学HP <input type="checkbox"/> 同窓会報 <input type="checkbox"/> 受講したことがある <input type="checkbox"/> その他()			
申込講座	講座番号	講座名		受講料
	1			
	2			
	3			
今後、本学からエクステンション・カレッジに関するご案内をお送りしてもよろしいですか。 (右のいずれかを○でお囲みください)				
			はい	いいえ
通信欄				

※こちらにご記入いただきました個人情報は、兵庫大学エクステンション・カレッジの受講者管理以外の目的に使用いたしません。

Access Guide



徒歩 JR東加古川北側出口より、約12分 タクシー JR東加古川北側出口より、約4分 お車 加古川バイパス加古川東ランプより、約4分